

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：
【研究課題名】 アセトアミノフェンの血中動態・薬力学変化
【研究期間】 西暦 2020年 8月(倫理委員会承認後) ～ 2021年 11月
【研究の対象】 米国麻酔学会術前状態分類 ASA Physical Status I - II で全身状態が良好である成人の患者約 90 例
【研究の目的・方法】 ※試料・情報の利用目的や利用方法も分かるように記載すること。 ※試料・情報の管理について責任を有するものの氏名または名称を記載すること。 日本人の術後患者でアセトアミノフェン静注薬の投与速度の違いによる血中薬物動態・薬力の関連性を評価・検討する。米国麻酔学会術前状態分類 ASA Physical Status I - II で全身状態が良好である成人の患者約 90 例を対象に術中麻酔導入時に確保・使用したラインを用いて静注アセトアミノフェン 1000 mg をシリンジポンプで 15 分・1 時間投薬を行う。薬物投与開始前と投与後に薬物投与側と対側の上腕に 22G の術中の出血や投薬用に確保した静脈留置針から 2ml 採血を行う。採血時、痛みを NRS を使用し評価する。
【研究に用いる試料・情報の種類】 試料・情報等を症例記録し、原本は仙台医療センター麻酔科医局内で保管し安全管理対策を講じ情報流出リスクを最小化する。取得した試料・情報等を廃棄する場合、匿名化する
【外部への試料・情報の提供】 ※どのような方法で提供又は公表を行うのが研究対象者等に分かるよう必要な範囲でその方法（記録媒体、郵送、電子的配信、インターネットに記載等）も含むこと。 試料や情報の提供は電子的配信または直接手渡しで行われる
【試料・情報を利用する者の範囲】 ※当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者を記載する。（既存試料・情報の提供を行うものが含まれる場合は、当該者の氏名及び機関の名称も含む。）ただし、利用するものが多く、全ての列挙が困難な場合にはホームページ等にて掲示することにより代替可能。 仙台医療センター麻酔科 非常勤医師 鈴木朋子
【問い合わせ先】 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。 また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター 麻酔科 鈴木 朋子 (代表研究者)

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2-11-12

TEL: 022-293-1111

FAX: 022-291-8114